映像認識の教師なし学習事例

参考論文: 『Look, Listen and Learn』

written by Relja Arandjelovic and Andrew Zisserman (DeepMind)

小野藍

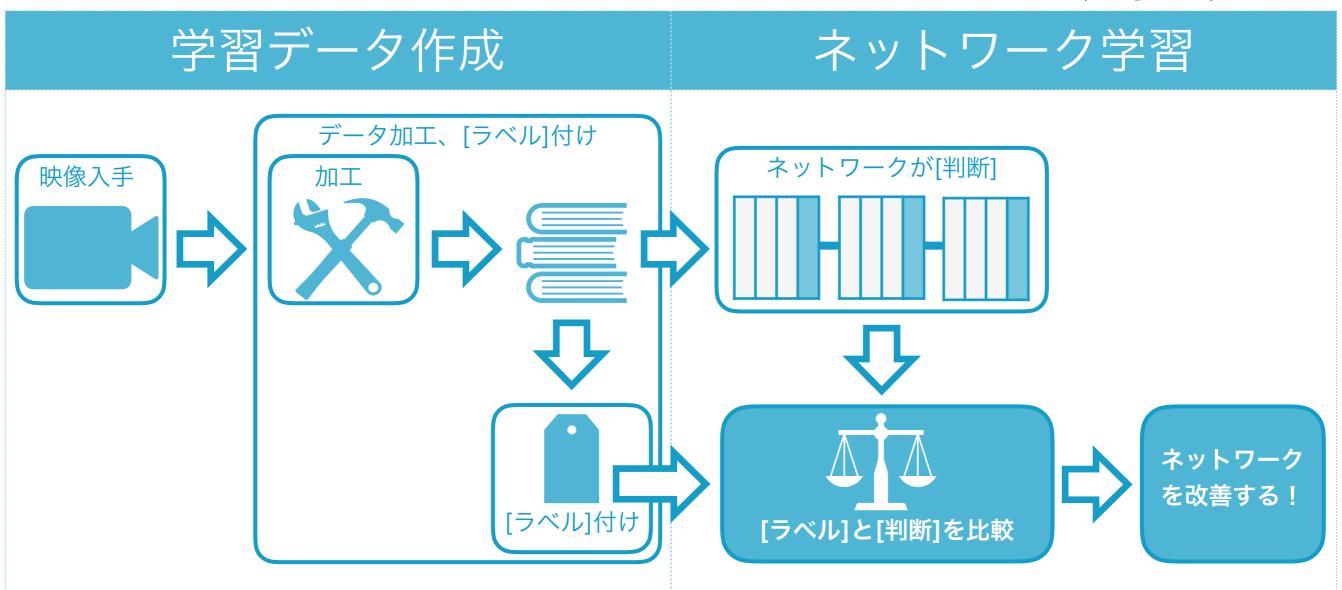
映像認識の教師なし学習事例

Contents:

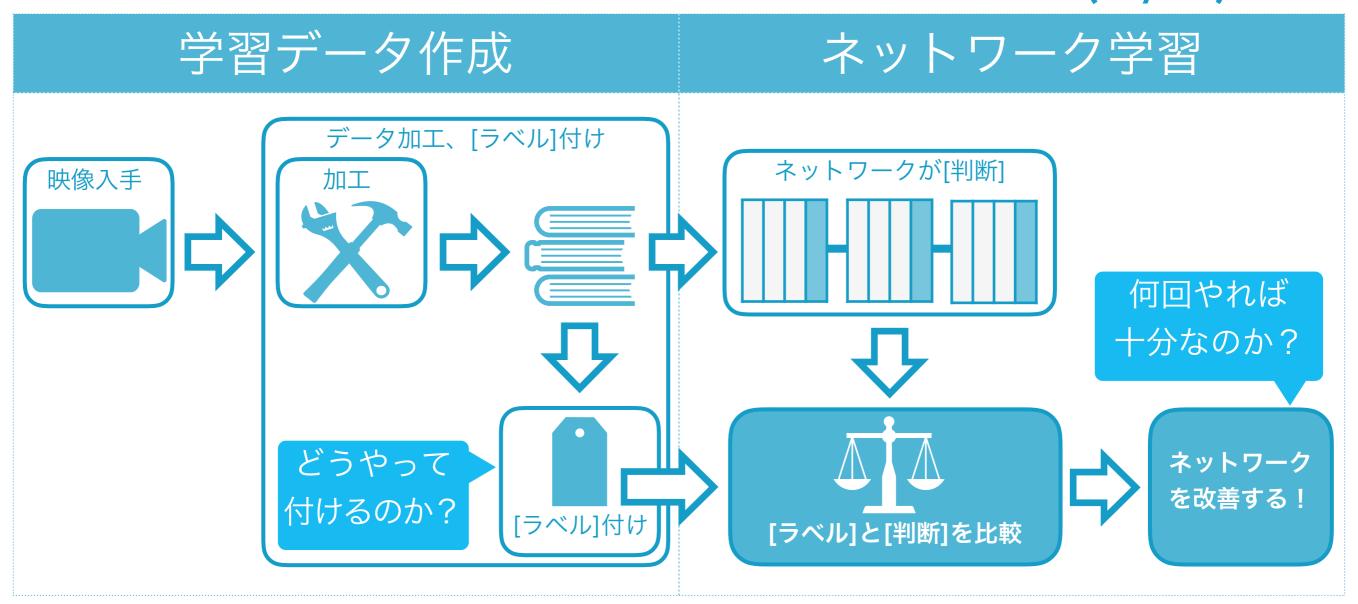
- 1. 従来の映像認識: 教師あり学習
- 2. 最新の映像認識: 教師なし学習
- 3. まとめ

補足資料. 事例のネットワーク構造図

1. 従来の映像認識: 教師あり学習(1/2)



1. 従来の映像認識: 教師あり学習(2/2)

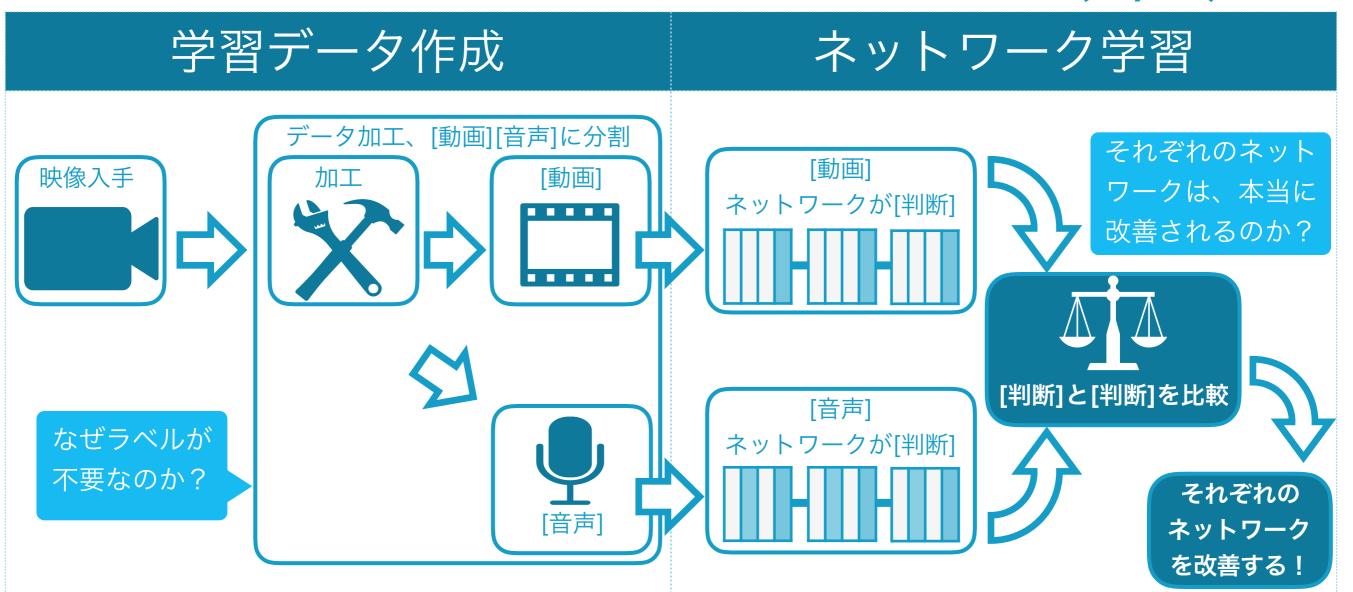


- ■映像のラベル付けは、自動化・定型化がほぼ不可能
- ■ネットワーク学習は、数万回、数十万回、あるいはそれ以上の回数が必要
 - ⇒映像認識の教師あり学習は、十分な数の学習データ確保が難しい

2. 最新の映像認識: 教師なし学習(1/2)

学習データ作成 ネットワーク学習 [動画][音声]に分割 データ加工、 [動画] 映像入手 ネットワークが[判断] [判断]と[判断]を比較 [音声] ネットワークが[判断] それぞれの ネットワーク を改善する!

2. 最新の映像認識: 教師なし学習(2/2)



- ■『[動画]と[音声]の発生源は同じなので、相互に情報を補完しあえる』という考え方
- ■両方のネットワーク共、単体で教師あり学習した他の研究と比べても精度に遜色なし
- ⇒ 教師なし学習で、全ての音声付き映像が学習データになる

3. まとめ

従来の映像認識には、十分な数の学習データ確保が難しい、という弱点があった

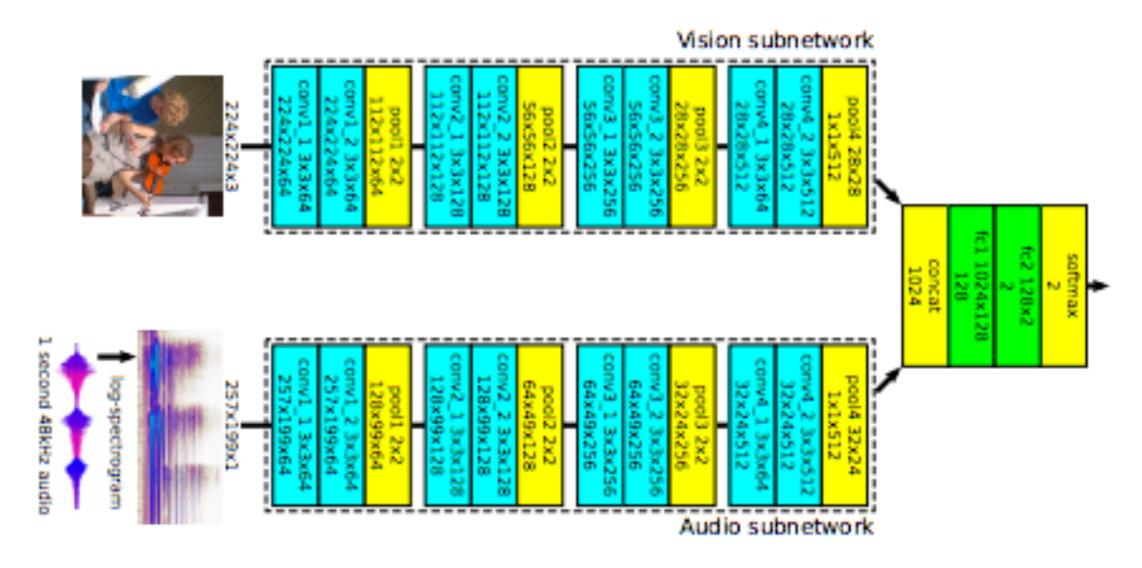


事例の教師なし学習により弱点は克服され、 全ての音声付き映像が学習データになる



映像認識の精度は、今後加速度的に向上する

補足資料. 事例のネットワーク構造図



実装方法はもちろん、なぜこれでネットワーク が改善していくのか、現時点では皆目理解できない。

ご清聴有難うございました

小野藍